

JFA 29回全日本U-18女子サッカー選手権大会

中国 広島県 杵築歩那

日程

- 1月2日（金）研修
- 3日（土）1回戦、研修
- 4日（日）2回戦

会場

J-GREEN 堺（大阪府）

参加審判員

東北1名、関東2名、東海1名、関西1名、中国（杵築）、四国1名、九州1名

参加インストラクター、審判マネージャー

鮎貝 志保氏、浅井 昭子氏、真殿 三加氏、山口 博司氏

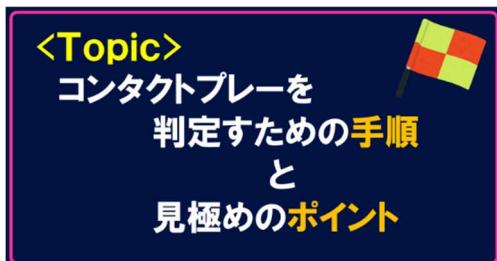
割当

- 1月3日 11:00K.O 主審 INS: 真殿 三加氏
ジェフユナイテッド市原・千葉レディース（関西） vs FC琉球さくら aleU-18（九州）
1月4日 14:00K.O 副審 INS: 浅井 昭子氏
マイナビ仙台レディースユース（東北） vs アルビレックス新潟レディース U-18（東海）

大会振り返り

1月2日 研修

- ・8秒ルールについて（山口 博司氏）
- ・コンタクトプレーについて（鮎貝 志保氏）



1月3日 1回戦

- ・試合の特徴

10-0 で J 千葉 L が勝利

J 千葉 L が一方的に攻める試合となった。

- ・INS の方から

選手に比べて小さく、小柄だが堂々としてた。よく走っていた。シグナルがよかった。

HT 時のアドバイスとして試合にマッチするように動き出しを少し早くする。

ゴールキックの際オフェンスのチームの意図を組んだポジショニングをとる。

ライン際のプレーを見るときの角度。と言ってもらいました。

後半からアドバイスを意識したプレーをし判定により自信を持てた。

動き方を少し変えることで適度な距離を常に保つことができた。

判定に関してはファールが少なかったが適切な判定ができた。

1月3日 研修

- ・1回戦の振り返り

試合でおきたことを1人ずつ共有

私の共有事項

公式記録の確認の際に得点の間違い、得点者の間違い、シュート数などの間違い、

後半の合計時間の間違いがあり2回訂正してもらったこと。

1月4日 2回戦

- ・試合の特徴

2-0 でマイナビ仙台が勝利

お互い互角でスピーディーかつアグレッシブな試合だった。

- ・INS の方から

足が速い、堂々してたと言ってもらいました。



感想

今回の大会は主審、副審 1 試合ずつさせてもらいました。主審では INS の方からのアドバイスで判定のしやすいポジショニングをとることができ、判定に自信をより持てるようになりました。冷静かつ落ち着いて試合をコントロールできたと思います。判定に関してもプレーがよく見え競技規則通りに判定できました。副審では判定に自信を持ち主審をサポートできるようラインキープしたり自分にできることができました。今回のこの研修では自分の引き出しが増えこれから審判活動に生かそうと思いました。

